

2020年2月26日

報道関係各位

株式会社バルクホールディングス  
名証セントレックス：2467

## 当社子会社バルク NIST CSF対応セキュリティリスク分析&コンサルティングサービス開始

当社100%子会社である株式会社バルク（以下「バルク」といいます）は、NIST CSF対応セキュリティリスク分析&コンサルティングサービスを開始いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. サービス開始の背景

近年、サイバー攻撃の手法は高度化しており、「攻撃を完全に防ぐのは不可能。攻撃を受ける前提で、攻撃からいかに早く復旧、被害を最小限に留めるかが鍵」という考え方がサイバーセキュリティ対策の主流となっております。

サイバーセキュリティ対策を実装するために、まず取り掛からなければいけないことは何か？

それは、自社の現状と外部環境を分析してリスクを適切に把握、つまり、サイバー攻撃の脅威を正しく認識し、これに備えることです。そのため、『自社のセキュリティリスクの可視化→計画策定→対策実施→定着』、このプロセスが重要となります。

そこでバルクは、このプロセスを適切に構築・運用するためのソリューションを提供し、サイバーセキュリティ対策の実装を支援することでお客様の課題を解決いたします。

### 2. サービスの流れ

#### Step 1. セキュリティリスク分析 V-sec 「NIST CSF<sup>※</sup>-compliant」実施

自社のセキュリティリスクの現状を可視化するサービス V-sec「NIST CSF-compliant」プログラムを用意。サイバーセキュリティ対策状況の現状把握や対策の優先順位付けを行い、サイバーセキュリティ対策のロードマップを策定します。

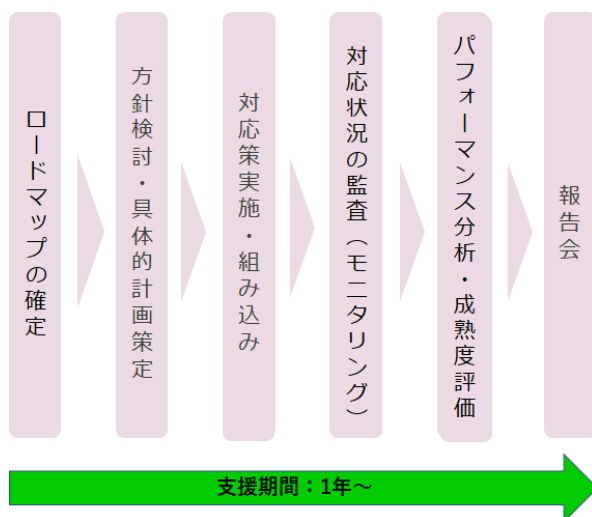
【V-sec 「NIST CSF-compliant」提供プロセス】



## Step 2. NIST 対応コンサルティングサービス導入

- ・策定したサイバーセキュリティ対策のロードマップを実行に移すためのプロジェクトを運営面や技術面から支援します。
- ・セキュリティ戦略達成のためのパフォーマンス分析、継続的な改善を支援します。

### 【導入スケジュール例】



### ※NIST CSF とは

NIST サイバーセキュリティフレームワーク (Cyber Security Framework, CSF)は、米国国立標準研究所が 2014 年に発行しました、重要インフラのサイバーセキュリティを向上させるためのフレームワークです。CSF (Cyber Security Framework) という略称で知られ、日本でも多くの企業・組織がサイバーセキュリティ対策を向上させるための指針として参照しています。日本では ISMS の普及率が高い一方、海外では CSF を採用する企業が急増しており、近い将来におけるセキュリティフレームワークのデファクトスタンダードの候補として注目されています。

## 3. バルクの概要

会社名 : 株式会社バルク  
所在地 : 東京都中央区日本橋馬喰町二丁目 2 番 6 号  
代表者 : 代表取締役社長 伊倉 宏之  
設立 : 2007 年 3 月 1 日  
株主 : 株式会社バルクホールディングス 100%  
事業内容 : 情報セキュリティコンサルティング事業  
マーケティングリサーチ事業  
資本金 : 100 百万円  
URL : <https://www.vlcank.com/>

以上

<b>本サービスに関するお問合せ先</b>
株式会社バルク 情報セキュリティ事業部 TEL : 03-5649-2501 FAX : 03-5649-2713 <a href="https://www.vlcank.com/co/nist_csf/">https://www.vlcank.com/co/nist_csf/</a>
<b>報道関係者様お問合せ先</b>
株式会社バルクホールディングス 経営企画室 TEL : 03-5649-2500 FAX : 03-5649-2710 <a href="https://www.vlcholdings.com/">https://www.vlcholdings.com/</a>